

2020 年日本切手発行状況

切手の発行も新型コロナウイルスの影響を受けないわけにはいかなかった。発行を発表しながら発行を延期した国土緑化切手、そして発行発表前に延期となった国民体育大会（鹿児島県、2023 年）、発行後実施中止となったオリンピック聖火リレー、そして発行発表寸前に延期になったオリンピック、パラリンピックなどでだいぶ発行が少なくなってしまった感である。しかし、2020 年は表 1 のように 46 件 620 種、約 11 億枚の切手が発行され、購入必要金額は料額合計で約 5 万円以上になり、もし新型コロナが無ければどうなったか、と思う発行状況であった。

発行目的・件数・種類・発行枚数・シール等

発行目的別にみると記念切手がなんとか発行件数で 20%、発行種類では 12%であったが発行枚数は 1 桁の 6%と記念切手は切手発行の片隅に残っている感である。（表 2、図 1）

気になっているシール切手をみると表 3、図 2 の様に発行件数では 3 割程度は目打切



発行されたが聖火は走らず

来年、日付だけ変更で発行されるか

コロナ感染切手

表 2 2020 年切手発行一覧

	発行目的	通 称	種類	発行数	切離
1	グリーティング切手	ハッピーグリーティング	30	5000	シール
2	グリーティング切手	春のグリーティング	20	3500	シール
3	グリーティング切手	グリーティング（花・ライフ）	10	2000	シール
4	グリーティング切手	グリーティング（シンプル）	3	4500	シール
5	グリーティング切手	ハッピーグリーティング	22	5000	シール
6	グリーティング切手	ドラえもん	20	3000	シール
7	グリーティング切手	夏のグリーティング	20	3800	シール
8	グリーティング切手	秋のグリーティング	20	3400	シール
9	グリーティング切手	ぼすくまと仲間たち	10	2800	シール
10	グリーティング切手	ハッピーグリーティング	12	4900	シール
11	グリーティング切手	かもめ～特別小型シート	2	200	目打
12	グリーティング切手	冬のグリーティング	15	2600	シール
13	シリーズ切手	おいしいにっぽんシリーズ 1 集	20	3500	シール
14	シリーズ切手	天体シリーズ 3 集	10	1000	シール
15	シリーズ切手	おもてなしの花シリーズ 13 集	10	4500	シール
16	シリーズ切手	美術の世界シリーズ 1 集	20	3500	シール
17	シリーズ切手	日本の伝統・文化シリーズ 3 集	20	3000	シール
18	シリーズ切手	国宝シリーズ 1 集	20	2800	シール
19	シリーズ切手	天然記念物シリーズ 5 集	10	1000	シール
20	シリーズ切手	江戸～東京シリーズ 1 集	20	3200	シール
21	シリーズ切手	伝統色シリーズ 4 集	20	3200	シール
22	シリーズ切手	海のいきものシリーズ 4 集	10	3000	シール
23	シリーズ切手	世界遺産シリーズ < 13 集 >	10	500	目打
24	シリーズ切手	おもてなしの花シリーズ 14 集	10	3900	シール
25	シリーズ切手	美術の世界シリーズ 2 集	20	3300	シール
26	シリーズ切手	おいしいにっぽんシリーズ 2 集	20	3300	シール
27	シリーズ切手	動物シリーズ 3 集	20	3300	シール
28	シリーズ切手	絵本の世界シリーズ 4 集	10	2500	シール
29	シリーズ切手	楽器シリーズ 3 集	20	2700	シール
30	シリーズ切手	おもてなしの花シリーズ 15 集	10	3900	シール
31	ふるさと切手	観光名所	10	1000	シール
32	記念切手	国立公園理念 150 年	10	500	目打
33	記念切手	東京 聖火リレー	2	1000	目打
34	記念切手	14 回国連犯罪防止会議	6	500	目打
35	記念切手	ウボボイ（民族共生象徴空間）	10	500	目打
36	記念切手	史跡名勝天然記念物保護 100 年	10	500	目打
37	記念切手	日本国際切手展 2021	10	2000	シール
38	記念切手	国勢調査 100 年	5	500	目打
39	記念切手	日本のロータリー 100 周年	5	500	目打
40	記念切手	国際植物防疫年	10	500	目打
41	年賀切手	年賀切手令和 2 年用	2	0	目打
42	年賀切手	年賀切手令和 3 年用	4	2440	目打
43	毎年発行	切手趣味週間	2	700	目打
44	毎年発行	ふみの日	10	2800	シール
45	毎年発行	国際文通週間切手帳	55	110	目打
46	毎年発行	国際文通週間	5	1700	目打
合 計				620 10 億 8 千万	

表 2 発行目的別発行状況割合

発行目的	件数		種類		発行枚数	
	数	割合	数	割合	数	割合
グリーティング切手	12	26%	184	30%	40700	38%
シリーズ切手	18	39%	280	45%	52100	48%
ふるさと切手	1	2%	10	2%	1000	1%
記念切手	9	20%	68	11%	6500	6%
年賀切手	2	4%	6	1%	2440	2%
毎年発行	4	9%	72	12%	5310	5%
合 計	46	100%	620	100%	10 億 8 千万	

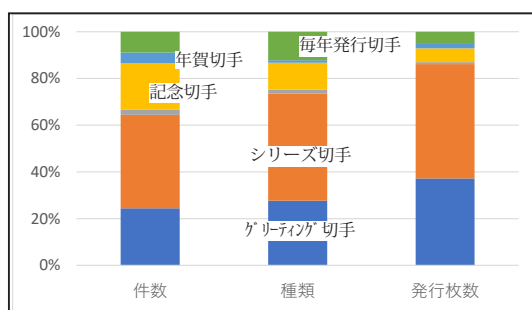


図1 発行目的別発行状況割合

手が発行されていますが、種類では2割、発行枚数になると1割に満たない発行になり、切手はシールという時代になっている。目打切手は発行枚数の多い年賀切手を入れても1割に満たないことから、目打切手が大半を占める記念切手の発行枚数の少なさを痛感する。例外なのが、記念切手の日本国際切手展2021切手がシールで、世界遺産シリーズ13集が目打であることだ。シール切手の利便性を使用者側からみるなら、一度に多くの切手を貼る年賀切手こそシールである

表3 シール、目打切手の割合

	件数		種類		発行枚数	
	数	割合	数	割合	数	割合
シール	31	67%	482	78%	97900	91%
目打	15	33%	138	22%	10150	9%
総計	46	100%	620	100%	108050	100%

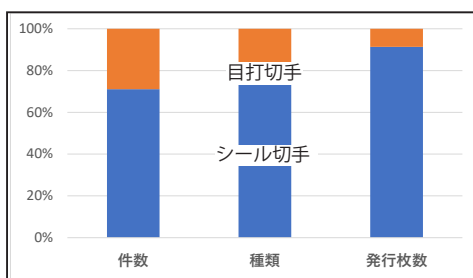


図2 シール、目打切手の割合



シリーズ切手唯一の目打切手世界遺産シリーズ
記念切手唯一のシール切手日本国際切手展2021

こと望まれるし、新型コロナ感染予防にも少しは役立つか、とも考える。

印刷版式は変化なく、件数で93%、種類で97%、枚数に至っては98%がオフセット印刷で、切手はオフセットといえる状況である。例外なのがグラビア印刷の2件、グラビア+凹版、グラビア+凸版で4件である。

印刷先は例年と同じくエンスケデ社、カルトール社、国立印刷局、凸版印刷kkの4社で、カルトール社と凸版印刷kkで発行枚数の80%を占めた。国立印刷局だけがグラビア印刷とオフセット印刷を行い、民間3社はオフセット印刷のみであった。また、シール、目打切手から整理すると凸版印刷kkはシール切手のみで、他3社はシール、目打切手双方を印刷していた。もう、切手の70%は外国製という時代である。学生時代、国連切手、外国の切手を日本が印刷したと新聞をにぎわしていた頃がなつかしい。今でも、日本が印刷する外国切手はあるのだろうか。



植物防疫年2020
グラビア6色



ロータリー100年
グラビア6色



寄付金付年賀切手
グラビア6色+凸版1色



切手趣味週間
グラビア6色+凹版1色

発行状況 5 年を振り返る

切手発行件数、種類、発行枚数等を最近 5 年の推移を整理した。

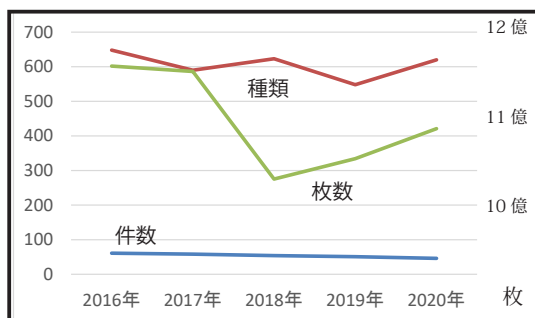


図3 過去5年の切手発行状況の推移

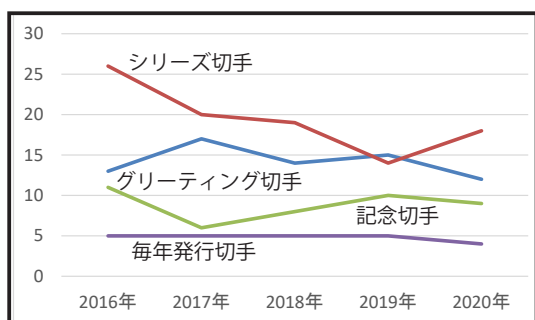


図4 過去5年の切手種類別発行 件数 の推移

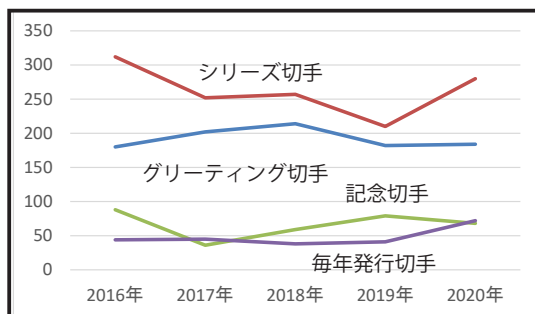


図5 過去5年の切手種類別発行 種類 の推移

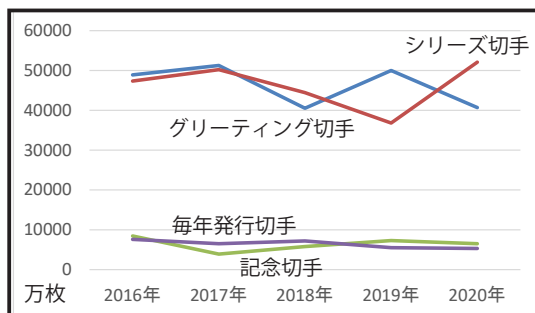


図6 過去5年の切手種類別発行 枚数 の推移 万

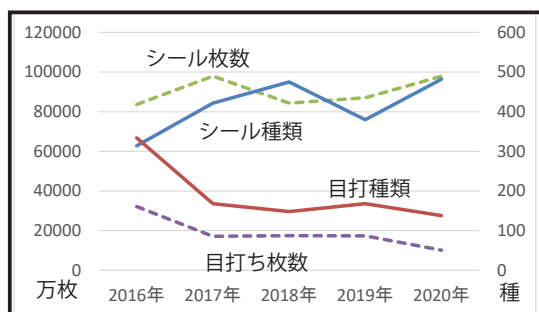


図6 過去5年のシール、目打ち切手発行状況の推移

図3から図7でみるように日本の特殊切手は諸外国と全く異なり、グリーティング切手が非常に件数、種類とも非常に多いこと、シリーズ切手も我国ほど多い国はないと感じさせる。目打ち切手は普通切手、記念切手と毎年発行の文通週間、切手趣味、行啓含みの2種の切手で生き残っている感である。普通切手に諸外国のようにシールで発行されるのはいつの日であろう。

発行内容、内容と図柄・デザイン

切手帳 発行内容で疑問は国際文通週間の切手帳だ。東海道 55 宿完全泊を記念したのでであろうが 70 円切手が 55 種 1 シートの切手帳だ。この切手帳、過去の切手使用の利便性から販売されるの本来の切手帳でなく、販売品という名称を用いて台紙、説明書をつけて切手料額の平均 60% を上乗せして販売されているもので、過去 6 種発行されているが、その構成は切手 2 種の小型シートから 55 宿（種）の戦後最大シート迄あり、切手帳という名称はいかなるものであろう。切手の料額も外国はがき料金から高額 1000 円まで発行されている。保存、愛蔵用切手シートと名称をかえた方が理解されるかとも考える。切手収集家を悲しませるものになってほしくない。過去に発行された切手帳を整理したのが表 4 である。因みに、これら切手帳の切手が UPU の切手紹介からすべて無視除外されている。収集家も自分な

りの物差しをもって収集していく姿勢を求められる切手帳である。

表 4 付属品をつけ販売品として発売された切手帳

発行年	通 称	料 額	切手枚数	料 額合計	販売額	発行数万部
2016 年	地方自治法 60 年記念シリーズ	82 円	47	3854 円	5000 円	2
2016 年	日本の建築シリーズ第 1 集	82 円	42	3444 円	5800 円	2
2016 年	グリーティング JAPAN	1000 円	4	4000 円	8000 円	10
2017 年	日本の建築シリーズ第 2 集	82 円	20	1640 円	2500 円	2
2017 年	特別「春夏花鳥図屏風」	500 円	6	3000 円	5000 円	3
2018 年	日本の建築シリーズ第 3 集	500 円	4	2000 円	2500 円	2
2019 年	天皇陛下御即位三十年記念	82 円	10	820 円	1500 円	5
2020 年	国際文通週間	70 円	55	3850 円	5500 円	2



戦後では最大 55 枚国際文通切手帳シート



1000 円切手 2 種の小型シート
2 枚の切手帳 8000 円

★デザイン表現に・・・

国際植物防疫年切手

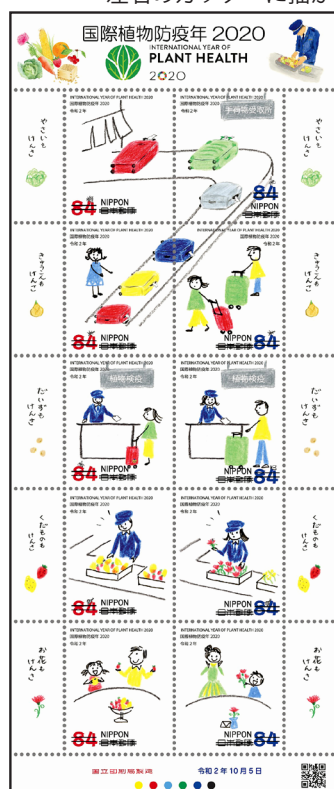
2010 年以降発行目的を表現した図柄 1 種だけで発行された記念切手は 5 件しかなく、最近 3 年は皆無であり、今年も聖火リレーの 2 種以外、5 種以上の発行である。中でも国際植物防疫年切手に少し疑問を感じざるを得ない。シート全体をじっくり見ないと植物防疫の意味をつかめなく、切手 1 枚の図柄からは植物検疫業務を思い浮かべることは無理である。シートのガッターと切手で植物検疫の流れを描いているのだ。ベルトコンベア、手荷物、ゴミのような虫の切手では植物検疫のデザインとして無理があると思う。シートで判断できればよいというのは間違いではなかろうか。



切手にとまっていた昆虫とカタツムリ



左右のガッターに描かれた文字



帰国後、果実、花を家庭で楽しむまでを表現したシート。上8枚の切手には害虫らしき虫が描かれている。

描かれているが、その描かれかたの軽さにはいささか苦言を呈したい。人物をこんなに粗末に描いた切手は無いのでは、大隈重信がいるからではない。マンガの人物でももう少し

International Year of Plant Health 関連の外国切手をみると植物防疫を感じさせる切手は少ない。

国勢調査

今回で5回目の国勢調査に関する切手の発行である。100周年ということで過去の市民、計数機などが切手になっている。

その中に国勢調査実施に尽くした3人の人物が

描かれているが、その描かれかたの軽さにはいささか苦言を呈したい。人物をこんなに粗末に描いた切手は無いのでは、大隈重信がいるからではない。マンガの人物でももう少し



ルクセンブルグ スイス 韓国の International Year of Plant Health で発行された切手

★スイス切手は Popillia-japonica (Japanese-Beetle) 日本在来種のマメコガネ。1912 年以前アヤメの球根に幼虫が紛れ込んでアメリカに移入、ジャパニーズ・ビートルと呼ばれ農業上の重要害虫の1つになっている。2017 年にはスイス・ティチーノ州で確認され、その警告も含め図柄となったか。



1 回国勢調査 2 回国勢調査 10 回国勢調査



統計グラフ こけしの人間 どうにか人物を特定



ドイツ スイス フランス

丁寧に描かれている。参考までに諸外国の国勢調査切手をみるとうらやましい。

国際文通週間切手のこれから

昨年、61 年間に 22 年発行されて完走した東海道に代わり、やはり浮世絵の富嶽三十六景の切手が文通週間切手として再スタート？した。すでに十三景は切手になっていたの、残りは三十三景(富嶽三十六景は追加され四十六景)、年を空けないで発行すれば、今後 10 年間は富嶽三十六景が切手になるのだろうか。増々、日本切手の浮世絵への依存度が増すばかりである。そのた

表5. 切手に多く描かれた浮世絵

浮世絵	切手数
凱風快晴	9
神奈川沖浪裏	6
見返り美人	5
山下白雨	4
ビードロを吹く娘	3
岩井半四郎の重の井	3
月に雁	3
市川高麗蔵の佐々木藏流	3
大谷鬼次郎の江戸兵衛	3
甲州三坂水面	2
甲州三島越	2
甲州石班沢	2
上総の海路	2
程ヶ谷	2
岩井象三郎の千代	2

めか過去3回の発行で浮世絵が半数近くを占めた国際切手展2021の切手が今回は富士山である。この富士山が切手の発行には更に多大の貢献しているのだが。

浮世絵は389種の切手に描かれているなかで富嶽三十六

景は何回も切手になっているという特徴があるだけに今後、国際文通週間切手にどのように扱われていくか興味がある(表5)。

また今年から始まった美術の世界シリーズをみると富嶽三十六景だけでなく一般絵画等にもどうして同じ絵画ばかり切手にして、他の絵画を切手にしないのか疑問を持ってしまう。美術シリーズ1、2集を通して整理してみると40種の切手に27の作品が描かれ、そのうち13作品は2枚発行され、14作品が1枚発行されている。また、27作品のうち11作品は過去に切手に描かれた作品で表

表6 度重なり切手になった作品

作品	作者	今回発行	過去発行
1「愛染」	川端龍子	2種	1種
2「湖畔」	黒田清輝	2種	1種
3「四季花鳥図巻」	酒井抱一	2種	*14種
4「色絵月梅図茶壺」	野々村仁清	2種	2種
5「凱風快晴」	葛飾北斎	2種	7種
6「甲州石班沢」	葛飾北斎	2種	1種
7「睡蓮」	クロード・モネ	2種	1種
8「アレタ立に」	竹内栖鳳	○1種	1種
9「炎舞」	速水御舟	○1種	1種
10「鮭」	高橋由一	○1種	1種
11「序の舞」	上村松園	1種	2種

*図巻物であるからトリミングされ14個所が切手になっている。
○近代美術シリーズで発行され、同じデザインの3種。

6のように、中には富嶽三十六景以外にも2回発行された作品もある。また、美術切手であるので、どうしても印刷を比較してしまうのは人情。下記「湖畔」を見てください。

今年はこれら以外にも国宝シリーズ第1集にはさすが最初の国宝シリーズとの重複はないが、ふるさと切手等になっていた9種の国宝が発行された。気になるのが過去の国宝切手シリーズに見劣りすることだ。サイズ、目打とシール、凹版とオフセットと、どれをとっても国宝の重みのない国宝切手になってしまっていることが残念である。

以上、切手にする対象を広げて、重複を避けると共に、発行目的を1枚の切手に適格に表現するデザイン追求と、そのデザインにふさわしい切手の形状と印刷が考慮されてほしいと例年になく感じた2020年切手の発行であった。

編集子



内切手は美術シリーズ切手



「湖畔」の比較

300dpi 17mm*16mm

1967 切手趣味週間
グラビア 大蔵省印刷局

2020 年美術の世界シリーズ
オフセット 凸版印刷 kk